

奈良中学校だより



よせと小学校

令和7年度第10号 令和7年12月24日(水)発行

＜学校教育目標＞

- 「世界を小とせよ」奈良中生
【知】知性をみがく生徒 (コツコツ)
【徳】愛情深き生徒 (ニコニコ)
【体】体を鍛える生徒 (ワクワク)



奈良中キャラクター
「ナラッキー」

4つの実践

- 朝ごはんをしっかり食べる。
- 呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- 友だちをたくさんつくる。



サンタクロースっているんでしょうか？

熊谷市立奈良中学校長 松永 哲

今日はクリスマスイブ、明日はクリスマスです。中には、サンタクロースからプレゼントをもらったり、家族でケーキを食べたりする人もいるかもしれません。街にはいたるところにクリスマツリーが飾られています。最近では、電飾でライトアップしているご家庭もよく見かけます。どこもかしこもイルミネーションに彩られ、子どもだけでなく大人もなんとなくウキウキします。このイルミネーション、日本では明治時代にすでに実施されており、この言葉も使われていたそうです。

同時代の1897年（明治30年）アメリカ・ニューヨークにあるサン新聞社に8歳の女の子から一通の手紙が届きます。そして新聞社はその手紙に書かれていた質問に社説で回答しました。その質問と回答は今でも絵本となって語り継がれています。

いったいどんな出来事があったのか、紹介します。

きしゃさま

わたしは8さいです。わたしの友だちに「サンタクロースなんていないんだ。」っていう子がいます。パパにきいてみたら「サンしんぶんにきいてごらん。しんぶんしゃがサンタクロースがいるというなら、たしかにいるんだろうよ。」といいました。だからおねがいです。おしえてください。サンタクロースってほんとうにいるんでしょうか。

バージニア・オハンロン



＜サン新聞社説＞

サンタクロースがいるというのは決して嘘ではありません。この世界に愛や人の思いやりの心があるのと同じように、目には見えないけれど、サンタクロースも確かにいるのです。

サンタクロースがいなければ、子どもらしい夢も詩もときめきもなくなってしまうでしょうし、人の味わう喜びは、ただ目に見えるもの、手で触れるもの、感じるものだけになってしまふでしょう。そういう子も時代の世界にみちあふれた光も消えてしまうでしょう。

サンタクロースを見た人はいません。でも、それでサンタクロースがいないということにはなりません。この世界でいちばん確かなことは大人にも子どもにも見えないものなのです。

うれしいことにサンタクロースはちゃんといます。それどころか、いつまでもしないでしょう。千年のち、百万年のちまでも、サンタクロースは、子どもたちの心を今とかわらずよろこばせてくれるでしょう。

フランシス・P・チャーチ（サン新聞記者）

この話はこの時期になると、アメリカのあちこちの新聞や雑誌に今でも繰り返し掲載されているそうです。後日談ですが、この回答を受け取ったバージニアは成長して学校の先生になりました。最後は副校長先生を務められたそうです。

最近では新聞のコラム欄や社説などを読む機会が少なくなりました。皆さんはこの社説をどう感じるでしょうか。楽しいクリスマスをお過ごしください。最後になりましたが、家庭・地域の皆様にとりまして、新しい年のご多幸とご健勝をご祈念申し上げますとともに、2026年も引き続き、本校の教育活動に変わらぬお力添えをいただきますようお願いいたします。

※この絵本は校長室前に置いてありますので、興味がある人はぜひ読んでみてください。

職場体験・・・貴重な経験の機会となりました (11/18~20)

11月18~20日の3日間、2年生が職場体験を行いました。今年は、ラジオ放送局、美容室の2つの職種が増え、以下の16か所の職場・職業のみなさんにご協力をいただきました。本当にありがとうございました。初日は緊張気味だった生徒も徐々に仕事に慣れ、楽しそうに活動する様子が見られました。貴重な経験となりました。



<ご協力いただいた皆様>

永華、関口商会、奈良保育園、熊谷消防署玉井分署、Unitea、農業・岡田様、道の駅めぬまメロード、カスミイール妻沼店、奈良小学校、熊谷スポーツ文化公園、JAくまがや妻沼店、ベルク柿沼店、関東脳神経外科、熊谷スポーツホテルパーク ウィング、FMクマガヤ、電髪俱楽部 Zest

ふれあい講演会開催～WKチア「ルクタ-古清水さんを迎えて～ (11/28)

11月28日(金)に、埼玉ワイルドナッツの公式チア「Miss Blue」のディレクターとして活躍されている 古清水 詠子 さんをお招きし、ふれあい講演会を開催しました。「挫折をすることは悪いことではなく、それを乗り越えることが大切」「チアとして、言葉ではなく、表情や体を使ってどう伝えるかを考えている」など、示唆に富んだお話をいただきました。また、後半は演舞を披露いただくとともに、メンバーのみなさんとともに、生徒や先生のチア体験を行いました。



生徒からは、「よくワイルドナッツの試合を見に行くけど、チアにも注目したい」「将来はこれまでやっていなかつたことを仕事につくかもしれない。いろいろなことに挑戦してみようと思った」などの感想がありました。将来について考えるきっかけになったようです。

フードドライブ実施 (12/8~12)

今年も8日から1週間、フードドライブを実施しました。食料品だけでなく、日用品や文房具なども提供いただきました。ご協力いただきありがとうございました。

(ポスターは2年・くんが作成してくれました。)



国際理解講演会～JICA職員をお招きして～ (12/10)

10日に、JICA職員の橋本琉詩亜さんにお越しいただき、多文化共生についての講演会を行いました。ご自身の海外での生活の経験をもとに、異文化を持つ人達にとって言語・生活スタイル・仕組みの3つの壁があること、日本人同士であってもお互いの当たり前は違うところがあることなどを具体的な例を示しながらお話しいただきました。生徒も積極的に参加することができました。奈良中の学校教育目標は「世界を小とせよ」です。今回の講演が広い視野を持つきっかけになってくれることを期待しています。



<1月の予定>

8日(木) 全校集会、避難訓練、3時間授業 給食なし	19日(月) G T E C (1年) 生命の授業 (1年)
9日(金) 第3回OBL (1年)	20日(火) 学年朝会、G T E C (2年)
11日(日) アルミ缶回収	21日(水) 専門委員会
13日(火) 第3回中三テスト	22日(木) 私立高校入試中心日
14日(水) 職員会議、職員研修、下校指導 くまなびスクール、PTA登校指導	23日(金) 夢いっぱいアート展 27日(火) 教育相談 (3年・~1/28) 公立高校入試出願期間 (~2/10)
15日(木) 検証問題テスト (2年)	28日(水) くまなびスクール
16日(金) 新入生説明会	29日(木) 生徒朝会 (給食・図書)